

壮大なオーケストラと魅惑のピアノ、新春に響き渡る美しき旋律。

ベートーヴェン

歌劇「フィデリオ」

序曲 Op.72

リスト

ピアノ協奏曲第1番

変ホ長調 S.124

ドヴォルザーク

交響曲第9番

ホ短調Op.95「新世界より」

指揮／角田鋼亮

ピアノ／金子三勇士

©Hikaru Hoshi

©Seiichi Saito

MOMIJI NEW YEAR CONCERT 2024

もみじ ニューイヤー コンサート

管弦楽

広島交響楽団



2024

1/6 土

15:00開演 [14:00開場]

広島文化学園
HBGホール

〈広島市文化交流会館〉

料金 [全席指定]

S席
¥4,000

A席
¥3,500

B席
¥3,000

学生券(B席)
¥1,000(要学生証)

チケット販売所

エディオン広島本店プレイガイド 082-247-5111 中国新聞社読者広報部 082-236-2455
中国新聞販売所(取り寄せ)

ローソンチケット(Lコード 61955) 電子チケットぴあ(Pコード 248-512)

※学生券はもみじ銀行営業統括部のみ取扱 ※乳幼児等就学前のお子さまのご入場はご遠慮ください。

主催=もみじ銀行・中国新聞社 お問い合わせ=もみじ銀行営業統括部 TEL:080-7346-9757(平日9:00~17:30)

MOMIJI NEW YEAR CONCERT 2024

もみじ ニューイヤー コンサート

指揮 角田 鋼亮

Kosuke Tsunoda, conductor



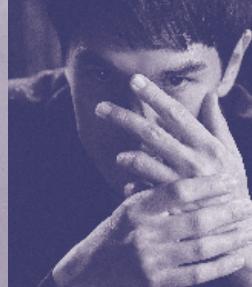
©Hikaru Hoshi

セントラル愛知交響楽団常任指揮者。いま日本で最も期待される若手指揮者の一人として活躍の場を拡げている。東京芸術大学大学院指揮科修士課程並びにベルリン音楽大学国家演奏家資格課程修了。2002年、安宅賞受賞。2006年、第3回ドイツ全音楽大学・指揮コンクールで最高位を獲得。2008年、カラヤン生誕100周年記念の第4回ドイツ全音楽大学指揮コンクール第2位入賞。2010年、第3回マーラー指揮コンクールにおいて最終の6人に残った。これまでに、ベルリン・コンツェルトハウス管弦楽団、ブランデンブルグ交響楽団、上海歌劇院管弦楽団、札幌交響楽団、山形交響楽団、仙台フィルハーモニー管弦楽団、群馬交響楽団、NHK交響楽団、読売日本交響楽団、東京都交響楽団、東京交響楽団、東京フィルハーモニー交響楽団、日本フィルハーモニー交響楽団、新日本フィルハーモニー交響楽団、東京シティ・フィルハーモニック管弦楽団、名古屋フィルハーモニー交響楽団、セントラル愛知交響楽団、中部フィルハーモニー交響楽団、オーケストラ・アンサンブル金沢、京都市交響楽団、大阪フィルハーモニー交響楽団、日本センチュリー交響楽団、大阪交響楽団、兵庫芸術文化センター管弦楽団、広島交響楽団、九州交響楽団などと共に演している。

2016-2020年 大阪フィルハーモニー交響楽団指揮者、2018-2022年 仙台フィルハーモニー管弦楽団指揮者を歴任。2016年「第11回名古屋ペンクラブ音楽賞」、2020年「令和元年度愛知県芸術文化選奨文化新人賞」「名古屋市立文化振興事業団第36回芸術創造賞」を受賞。セントラル愛知交響楽団とのCD「ラフマニノフ交響曲第2番&モシュコフスキ組曲「諸国から」><エルガー：エニグマ変奏曲>をオクタヴィア・レコードによりリリースしている。
<http://kosuketsunoda.com>

ピアノ 金子 三勇士

Miyuji Kaneko, piano



©Seiichi Saito

1989年、日本人の父とハンガリー人の母のもとに生まれる。6歳より単身ハンガリーに留学。祖父母の家よりバルトーク音楽小学校に通い、ハンガリーのピアノ教育第一人者チェ・ナジュ・タマーシュネーに師事。2001年(11歳)飛び級で国立リスト音楽院大学(特別才能育成コース)に入学、エックハルト・ガーボル、ケヴェハージ・ジュンジ、ワグナー・リタの各氏に師事。2006年(16歳)全課程取得とともに日本に帰国。東京音楽大学を首席で卒業、同大学院修了。2008年バルトーク国際ピアノコンクール優勝の他、数々の国際コンクールで優勝。2011年第12回ホテルオーケラ音楽賞を受賞。2012年第22回出光音楽賞を受賞、2012年第4回C.I.V.C.ジョワドヴィーヴル賞を受賞。2013年、平成24年度上毛賞「第10回上毛芸術文化賞 音楽部門」を受賞。2019年10月公開の映画『蜜蜂と遠雷』にて主人公の一人「マサル」のピアノ演奏を担当、映画サウンドトラックCD「金子三勇士plays マサル」もリリースされ話題を呼んだ。これまでにブルタン・コチシュ指揮／ハンガリー国立フィルハーモニー管弦楽団、ジョナサン・ノット指揮／東京交響楽団、小林研一郎指揮／読売日本交響楽団、日本フィルハーモニー交響楽団、大阪センチュリー交響楽団(現日本センチュリー交響楽団)、下野竜也指揮／京都市交響楽団などと共に演。国外では、ハンガリー、アメリカ、フランス、ドイツ、オーストリア、スイス、ギリシャ、ルーマニア、チェコ、ポーランド、カザフスタン、ロシア、中国などで演奏活動を行なう。NHK-FM「リサイタル・パッシオ」に司会者としてレギュラー出演の他、テレビ、ラジオなど多数のメディアに出演。近年はライフソードの一環として、アウトドア活動も積極的に行っている。コロナ禍でもオンラインを活用したさまざまな企画を発信中。2021年は日本デビュー10周年を迎え、2022年3月にサントリーホールでソロ・リサイタル「原点×挑戦」を開催。同年、ドイツ・グラモフォンより新譜CD「フロイデ」もリリースした。キッシュマロシュ名誉市民。スタイルウェイ・アーティスト。

オフィシャルHP <http://miyuji.jp/>

広島交響楽団 Hiroshima Symphony Orchestra



国際平和文化都市“広島”を拠点に“Music for Peace ~音楽で平和を~”を旗印として活動するプロオーケストラ。2017年より下野竜也が音楽総監督を務め、その意欲的な音楽づくりが注目を集めている。

クリスティアン・アルミンクが首席客演指揮者、秋山和慶が終身名誉指揮者を務める。1963年「広島市民交響楽団」として設立、1970年に「広島交響楽団」へ改称。学校での音楽鑑賞教室や社会貢献活動にも積極的に取り組み、地域に根差した楽団として「広響」の愛称で親しまれる。1991年の「国連平和コンサート」(オーストリア)での初の海外公演以来、チェコ、フランス、ロシア、韓国、そして2019年にはポーランド・ワルシャワでの「ショパンと彼のヨーロッパ国際音楽祭」に招かれ、ヒロシマのメッセージを音楽で海外へも発信。これまでに「文化対話賞(ユネスコ)」「広島市民賞」「ENEOS音楽賞」ほか受賞歴多数。 公式Web <http://hirokyo.or.jp>

会場: 広島文化学園HBGホール(広島市文化交流会館)

〒730-8787 広島市中区加古町3-3 TEL:082-243-8488(直通)

バス: 広島駅より、広島バス24号線 吉島病院又は吉島営業所行き乗車(約25分)

加古町バス停下車すぐ

路面電車: 広島電鉄江波線「舟入町」電停より徒歩5分

広島電鉄宇品線「市役所前」電停より徒歩12分

お問い合わせ=もみじ銀行営業統括部 TEL:080-7346-9757(平日9:00~17:30)

アクセス

